

【NRCLレポート】 電力自由化についての調査

2016年4月調査結果

 **日本リサーチセンター**
Member of Gallup International Association

東京都中央区日本橋本町2-7-1
TEL:03-6667-3400 (代) FAX:03-6667-3470
<http://www.nrc.co.jp/>

◆NRCLレポート

日本リサーチセンター（NRC）では、**全国15～79歳男女1,200人を対象に、訪問留置のオムニバス調査（NOS）**を、毎月定期的を実施しております。対象者の数は、エリア・都市規模と性年代が日本の人口構成に合致するように設定していますので、全体結果は、日本全国15～79歳男女の実態や意識をバランスよく反映したものとご覧になれます。

※通常のNOSのサンプル数は1,200ssであるが、4月14に発生した熊本地震のため、1,182ssでの集計結果となっています。

本レポートは、NOSを利用した自主調査「**電力自由化**」についての結果紹介です。今年の4月より、ご家庭でも電気の購入先を選べる「電力小売り自由化」がスタートしましたが、本調査では、この時期に電力会社変更を検討したかどうかを質問してみました。

なお、電力小売り自由化が始まる前の意識調査は2015年7月に実施しています。そのレポートは弊社のホームページに掲載中ですので、合わせてご参照いただけますと幸いです。

「電力自由化に向けての意識調査（2015年7月実施）」

http://www.nrc.co.jp/report/160201_2.html

◆調査内容/項目

- ①電力会社のイメージ
- ②電力会社変更の検討状況
- ③電気代がいくら安くなれば電力会社を変更してもよいか

◆主な結果は以下の通りです。

①電力会社のイメージは、「安定性がある」が約4割

- 「安定性がある」（42%）、「信頼できる」（19%）、「伝統がある」（17%）が上位3イメージ。
- エリア別では、中部・北陸は「安定性がある」が49%と高い一方で、関東は「信頼できる」が14%と低い。

②4月からの自由化で電力会社を変更したのは2%、検討中と検討意向ありの合計は約4割半

- いずれの年代、エリア、都市規模別でも、電力会社を変更した人は0~4%と少ない。
- 40~50代、近畿で“検討中+検討意向あり計”が多い。
- 世帯人数では5人世帯、住居形態はマンション居住者で“検討中+検討意向あり計”が多い。
- 全体では46%が「検討するつもりがない」と回答。属性別で見ると、20代以下と70代、北海道・東北、中部・北陸、中国・四国・九州、15万人未満の市や郡部で50%を超えている。さらに、1人暮らし、賃貸アパート居住者では6割強と多い。

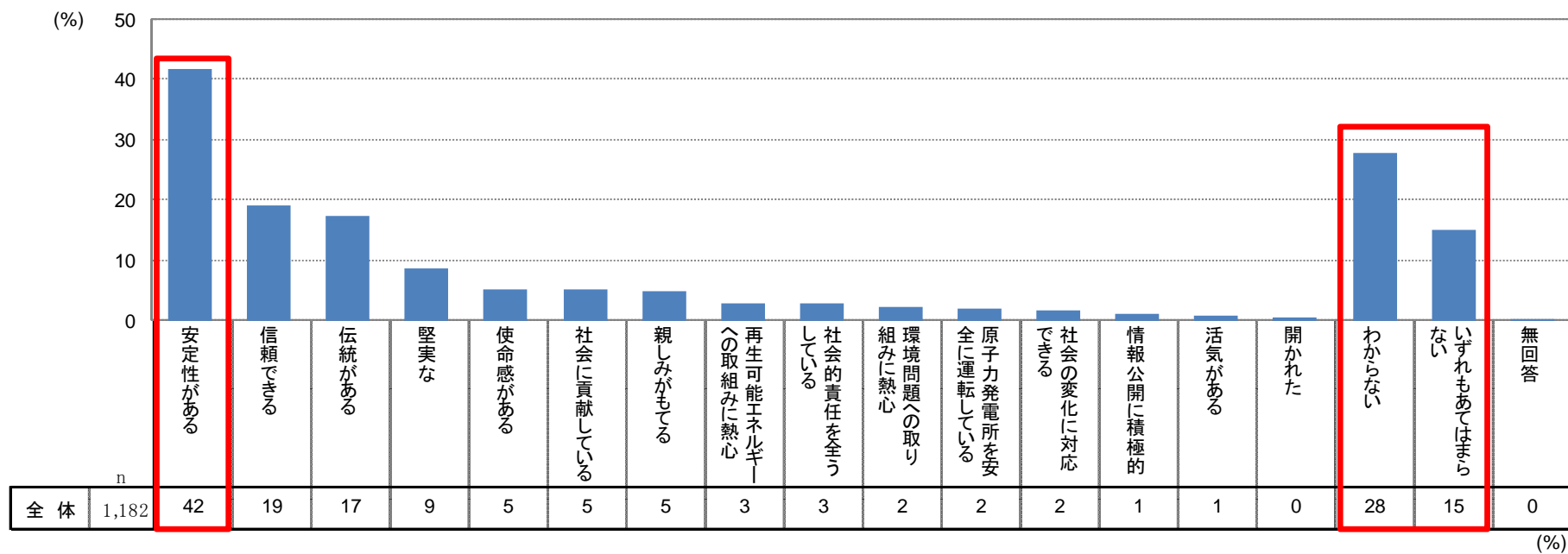
③未変更者のうち約半数は年間で1万円程度電気代が安くなれば、電力購入先の変更意向あり

- 未変更者全体では、年間で1万円程度安くなれば変えたい人が49%。
- 検討中の人、検討意向がある人では、年間で1万円程度安くなれば6割超が変更してもよいと考えている。
- 年代別では、年間で1万円程度電気代が安くなれば、電気の購入先の変更意向がある人は、20代、30代で約6割と高い。

- ◆お住まいの地域にある電力会社のイメージは、「安定性がある」が42%で最も高い。次いで、「信頼できる」(19%)、「伝統がある」(17%)が続く。
- ◆一方で、「わからない」(28%)、「いずれもあてはまらない」(15%)も少なくない。

Q あなたがお住まいの地域にある電力会社（例えば、東京電力や関西電力など）に対して、あなたはどのようなイメージをお持ちですか。次の中からあてはまるものをすべてお知らせください。（複数回答）

■ 全体（多い順に並び替え）



- ◆男女別では、電力会社のイメージには大きな違いはみられない。
- ◆年代別では、20代以下では「わからない」が多い(10代60%、20代39%)。50代～70代では「安定性がある」は5割前後と高く、また60代ではこの他に「信頼できる」「伝統がある」「堅実な」のイメージも全体より高くなっている。

■ 性別・年代別（全体の多い順に並び替え）

		n	安定性がある	信頼できる	伝統がある	堅実な	使命感がある	社会に貢献している	親しみがもてる	再生可能エネルギーへの取組みに熱心	社会的責任を全うしている	環境問題への取り組みに熱心	原子力発電所を安全に運転している	社会の変化に対応できる	情報公開に積極的	活気がある	開かれた	わからない	いずれもあてはまらない	無回答
全体	1,182	42	19	17	9	5	5	5	3	3	2	2	2	1	1	0	28	15	0	
性別	男性	587	42	21	15	11	6	6	5	3	4	3	3	2	1	1	1	26	17	0
	女性	595	41	18	19	7	4	4	5	2	1	2	1	2	1	1	0	30	13	0
年代別	15～19才	70	14	13	4	1	1	9	7	0	4	3	0	1	0	1	1	60	11	0
	20～29才	147	29	10	10	6	3	3	2	3	1	2	1	0	1	1	0	39	18	1
	30～39才	191	36	17	15	5	4	2	4	1	2	2	2	1	1	0	0	32	16	1
	40～49才	210	45	18	19	9	2	4	4	2	2	1	2	1	0	0	0	25	15	0
	50～59才	180	51	19	20	8	6	4	5	6	3	2	2	2	1	2	1	21	13	0
	60～69才	219	50	24	24	16	9	10	5	3	4	4	3	3	1	0	0	21	17	0
	70～79才	165	47	27	17	10	8	4	7	2	3	3	2	2	1	1	0	19	13	1

(%)

■ は全体より5ポイント以上高い、■ 5ポイント以上低い

- ◆電力会社のイメージをエリア別にみると、いずれのエリアでも「安定性がある」が最も高く、中部・北陸では49%と特に高い。近畿では「信頼できる」(26%)、「伝統がある」(22%)が他のエリアに比べて高くなっている。一方で、関東では「信頼できる」が14%と他のエリアに比べて低い。
- ◆都市規模別では、「安定性がある」は都市規模が大きくなるにつれ高くなり、21大都市では47%と高い。

■ エリア別・都市規模別（全体の多い順に並び替え）

		n	安定性がある	信頼できる	伝統がある	堅実な	使命感がある	社会に貢献している	親しみがもてる	再生可能エネルギーへの取り組みに熱心	社会的責任を全うしている	環境問題への取り組みに熱心	原子力発電所を安全に運転している	社会の変化に対応できる	情報公開に積極的	活気がある	開かれた	わからない	いずれもあてはまらない	無回答
全体		1,182	42	19	17	9	5	5	5	3	3	2	2	2	1	1	0	28	15	0
エリア別	北海道・東北	144	39	18	17	8	4	5	5	2	3	1	0	1	1	0	0	31	15	1
	関東	432	38	14	18	7	3	3	4	2	3	2	2	1	0	1	0	28	20	0
	中部・北陸	192	49	23	17	8	8	7	6	4	4	3	2	2	2	0	1	25	7	0
	近畿	192	42	26	22	12	6	6	3	4	2	3	3	2	1	1	0	24	15	0
	中国・四国・九州	222	43	22	12	9	5	7	6	4	3	3	4	2	1	1	0	30	12	1
都市規模別	21大都市	336	47	22	19	11	6	5	6	3	3	3	2	1	1	1	0	21	16	0
	15万以上の都市	378	42	18	21	7	3	4	5	3	3	2	2	2	1	1	0	26	16	0
	15万未満の市	360	39	17	12	8	6	6	4	2	3	2	2	2	1	1	1	34	13	0
	郡部	108	32	23	18	7	5	5	4	5	4	4	4	1	0	1	0	30	15	1

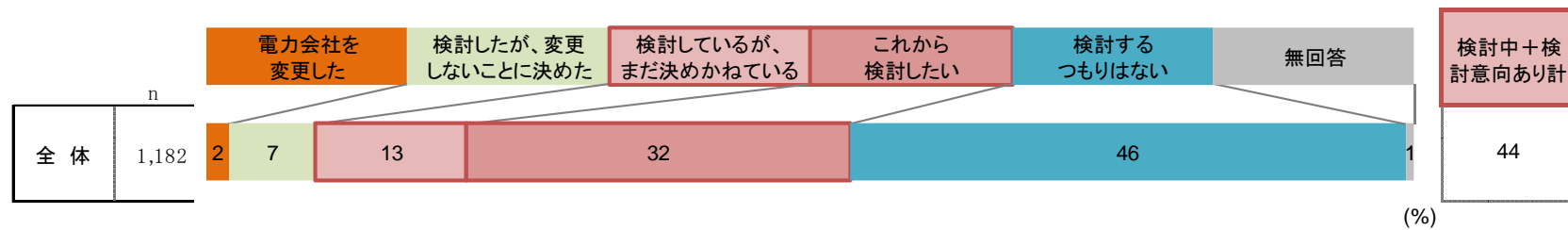
(%)

■ は全体より5ポイント以上高い、■ 5ポイント以上低い

- ◆電力小売り自由化が始まったことを受けて、電力会社変更の検討状況を聞いたところ、4月調査時点では「電力会社を変更した」は2%であった。また「検討したが、変更しないことに決めた」は7%であった。
- ◆「検討しているが、まだ決めかねている」と「これから検討したい」を合わせた“検討中+検討意向あり計”は44%であるが、「検討するつもりはない」が46%と拮抗している。

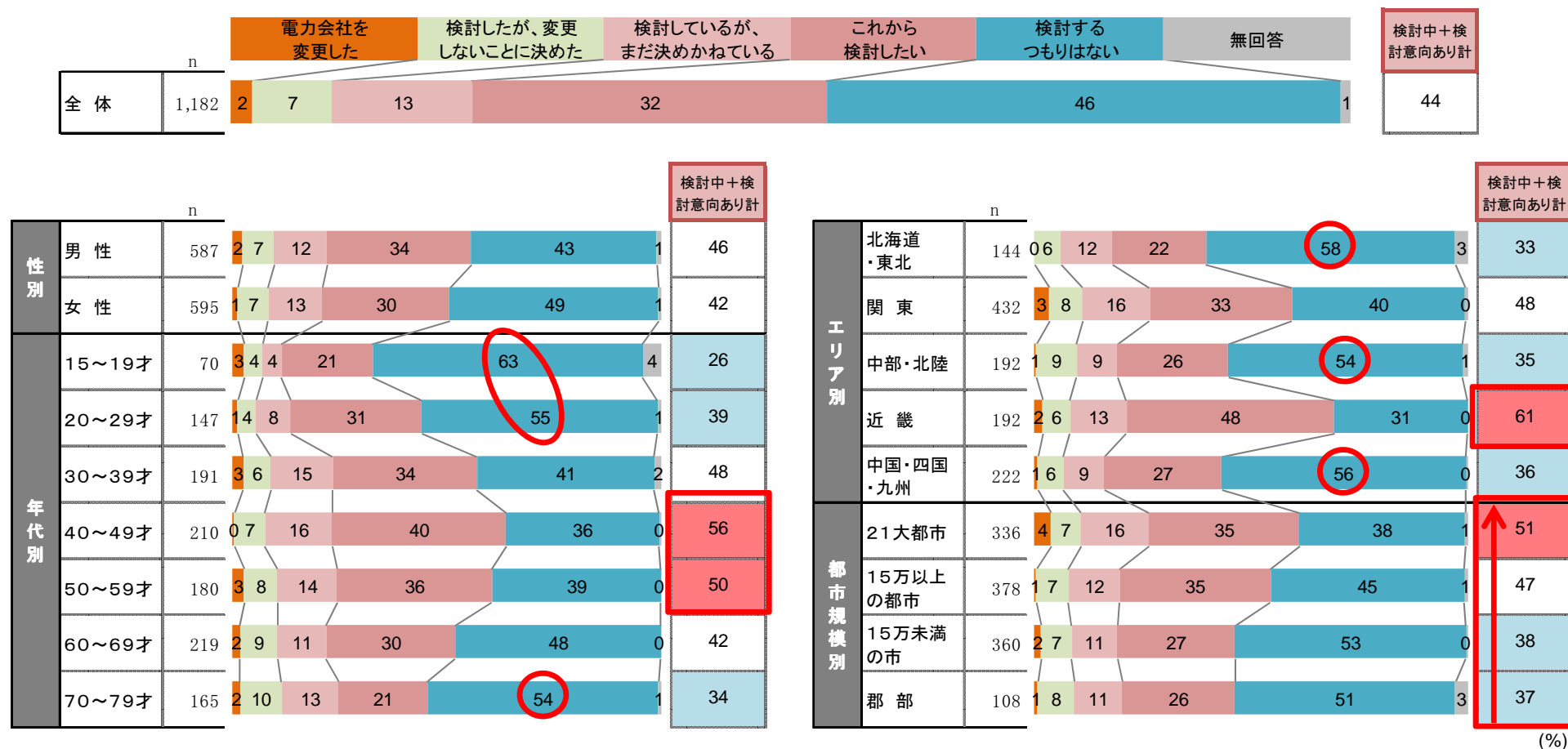
Q 今年の4月より、ご家庭でも電気の購入先が選べる「電力小売り自由化」が始まりましたが、あなたのご家庭では、電力会社の変更を検討されましたか。(単一回答)

■ 全体



- ◆電力会社変更の検討状況を年代別にみると、いずれの年代でも「電力会社を変更した」は0～3%にとどまる。「検討したが、変更しないことに決めた」は4～10%。“検討中+検討意向あり計”でみると、40代(56%)、50代(50%)では半数以上と多い。一方で、「検討するつもりはない」は、10代、20代、70代で半数以上と多い。
- ◆エリア別でも「電力会社を変更した」「検討したが、変更しないことに決めた」には大きな差はみられない。“検討中+検討意向あり計”では近畿(61%)は他のエリアより際立って高い。反対に、北海道・東北、中部・北陸、中国・四国・九州では「検討するつもりはない」が約5割半と多い。
- ◆都市規模別では、都市規模が大きくなるほど“検討中+検討意向あり計”が高くなる。

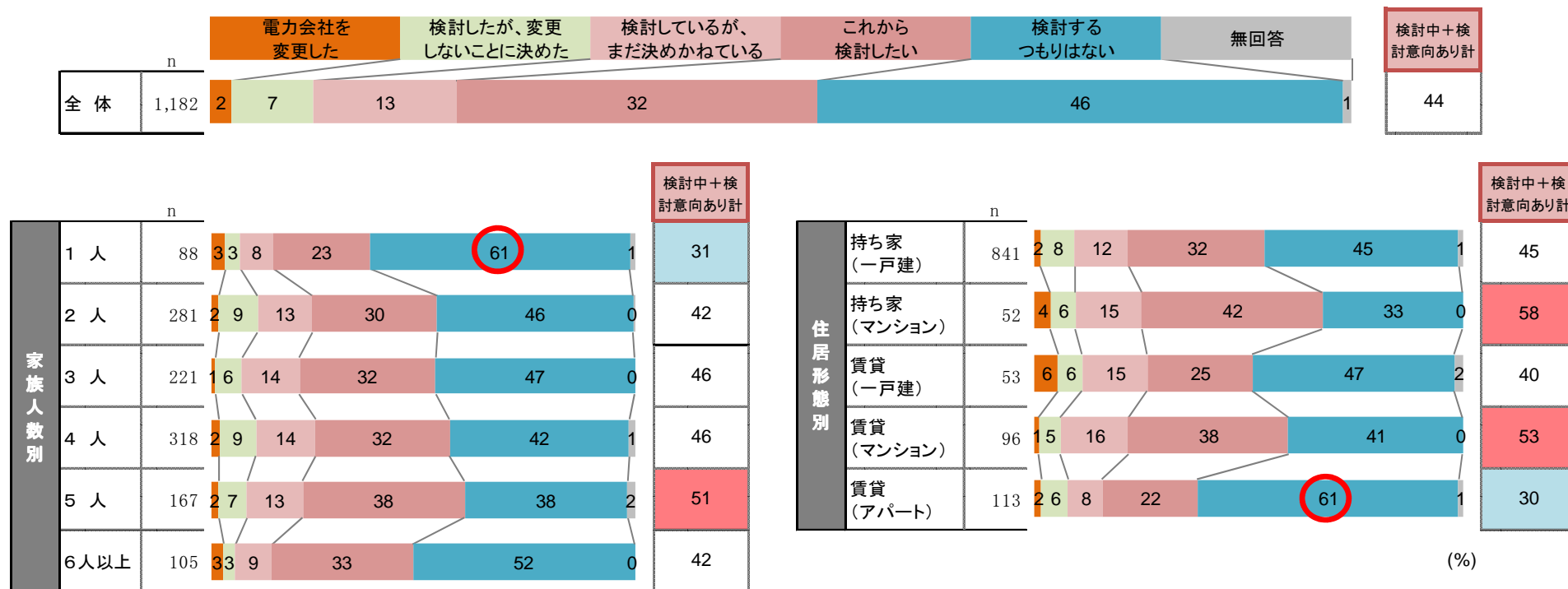
■ 性別・年代別・エリア別・都市規模別



■ は全体より5ポイント以上高い、■ 5ポイント以上低い

- ◆電力会社変更の検討状況を家族人数別にみると、1人暮らしの方では「検討するつもりはない」が61%と多く、“検討中+検討意向あり計”は31%と関心の低さがうかがえる。
- ◆2人以上の世帯では、“検討中+検討意向あり計”はいずれの家族人数でも40%を超えている。特に5人世帯では51%と多い。
- ◆住居形態別では、“検討中+検討意向あり計”は、持ち家(マンション)(58%)、賃貸(マンション)(53%)で多くなっている。一方で賃貸(アパート)では「検討するつもりがない」が61%と多い。

■ 家族人数別・住居形態別



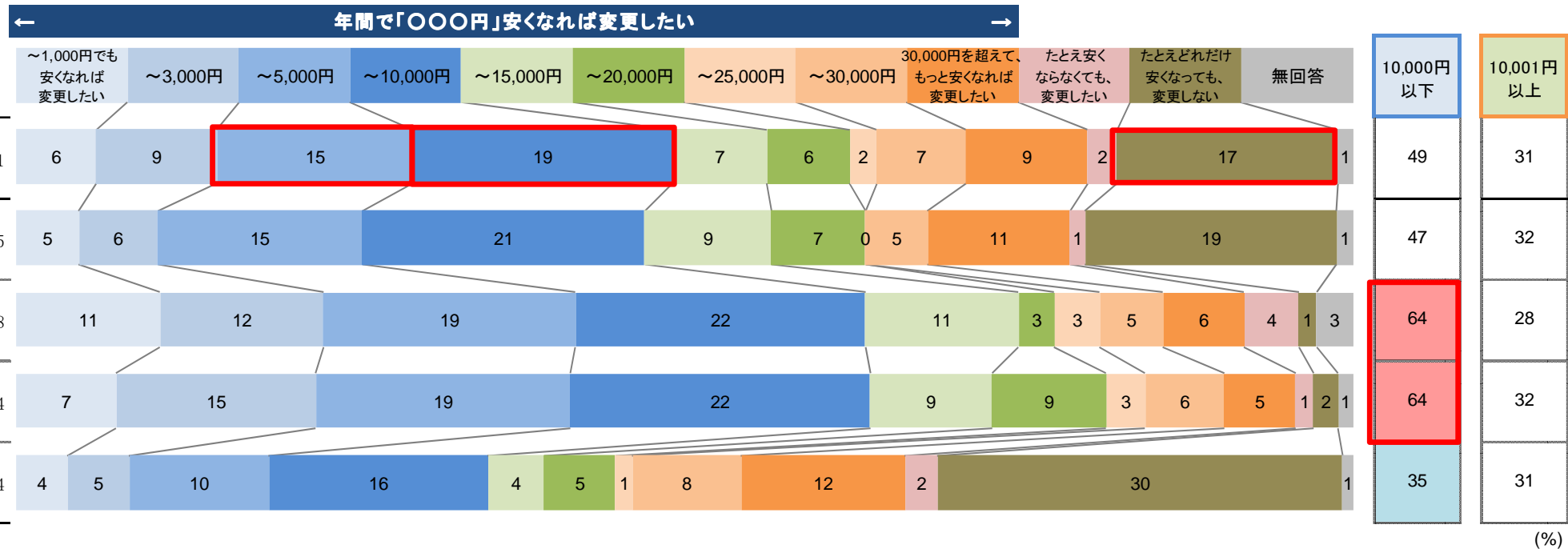
(%)

■ は全体より5ポイント以上高い、 ■ は5ポイント以上低い

- ◆電力会社を変更していない方に、電気代が年間でいくら以上安くなれば、電気の購入先を変えてもよいか聞いたところ、全体では「5,001～10,000円」が19%と最も多く、次いで「3,001～5,000円」が15%であった。“10,000円以下”でみると合計で49%となり、少なくとも10,000円程度安くなれば変更したい人が約半数いる。一方で、「たとえどれだけ安くなっても、変更しない」は17%であった。
- ◆電力会社変更の検討状況別でみると、「検討しているが、まだ決めかねている」人、「これから検討したい」人では、いずれも10,000円程度安くなれば64%が変更してもよいと考えている。

Q あなたのご家庭では、現在の電気代が年間でいくら以上安くなれば、電気の購入先を変更してもよいと考えますか。次の中で、最もあてはまるものを1つだけお知らせください。（単一回答）

■ 全体と電力会社変更の検討状況別（電力会社を変更していない方に）



■ は全体より5ポイント以上高い、■ は5ポイント以上低い

- ◆年代別では、20～30代は10,000円以下程度安くなれば変更したい人が60%を超えるが、40～50代は10,001円以上安くならないと変更しない人が4割前後と全体と比べて多い。
- ◆一方、「たとえどれだけ安くなっても、変更しない」は60代(24%)、70代(31%)で多い。

■性別・年代別（電力会社を変更していない方に）

		← 年間で「〇〇〇円」安くなれば変更したい →														
		年間、～1,000円でも安くなれば変更したい	～3,000円	～5,000円	～10,000円	～15,000円	～20,000円	～25,000円	～30,000円	30,000円を超えて、もっと安くなれば変更したい	たとえ安くならないでも、変更したい	たとえどれだけ安くなっても、変更しない	無回答	10,000円以下	10,001円以上	
全体	n	1,151	6	9	15	19	7	6	2	7	9	2	17	1	49	31
性別	男性	567	5	8	15	21	8	7	2	8	9	2	14	1	49	34
	女性	584	7	10	15	18	7	6	2	5	9	2	19	1	49	29
年代別	15～19才	65	8	8	8	17	2	9	0	9	8	2	28	3	40	28
	20～29才	144	8	12	17	24	4	6	1	4	6	2	15	1	60	22
	30～39才	183	8	11	26	19	7	4	2	8	5	1	7	1	64	27
	40～49才	208	9	12	9	21	9	11	1	8	10	0	9	0	51	39
	50～59才	175	3	7	14	22	9	6	2	9	17	2	10	1	46	41
	60～69才	215	5	7	14	19	9	6	2	5	8	2	24	0	44	29
	70～79才	161	1	6	11	14	6	2	5	5	10	6	31	4	32	27

(%)

■ は全体より5ポイント以上高い、■ 5ポイント以上低い

- ◆エリア別にみると、いずれのエリアでも10,000円以下程度安くなれば変更したい人は5割前後いる。一方で、中国・四国・九州では、「たとえどれだけ安くなって、変更しない」が23%と他のエリアよりも多い。
- ◆都市規模別では、郡部で10,000円以下程度安くなれば変更したい人が40%と少なく、10,001円以上が38%と多くなっている。

■ エリア別・都市規模別（電力会社を変更していない方に）

		← 年間で「〇〇〇円」安くなれば変更したい →														
		年間、～1,000円でも安くなれば変更したい	～3,000円	～5,000円	～10,000円	～15,000円	～20,000円	～25,000円	～30,000円	30,000円を超えて、もっと安くなれば変更したい	たとえ安くなくても、変更したい	たとえどれだけ安くなって、変更しない	無回答	10,000円以下	10,001円以上	
n																
全体	1,151	6	9	15	19	7	6	2	7	9	2	17	1	49	31	
エリア別	北海道・東北	140	4	7	17	16	7	6	1	6	14	2	17	1	45	34
	関東	415	6	10	16	19	9	7	2	8	7	3	14	1	50	32
	中部・北陸	189	5	7	12	23	6	5	2	6	13	1	19	1	47	33
	近畿	188	7	13	14	19	6	6	4	5	6	4	12	2	54	28
	中国・四国・九州	219	7	7	13	20	6	5	1	5	10	1	23	1	47	27
都市規模別	21大都市	321	5	10	14	23	7	6	2	7	7	3	15	1	52	29
	15万以上の都市	373	7	10	16	18	8	6	2	6	9	1	16	1	51	31
	15万未満の市	353	6	8	15	18	6	7	2	7	10	2	19	1	47	31
	郡部	104	6	8	11	16	8	8	0	9	13	3	17	2	40	38

(%)

■ は全体より5ポイント以上高い、■ 5ポイント以上低い

- ◆家族人数別で見ると、家族人数が多いほど、10,001円以上安くなれば変更したい人が増える傾向にあり、人数の多い世帯では期待する値下げ額が大きくなる。
- ◆1人暮らしの人では「たとえどれだけ安くなっても、変更しない」が30%と多い。

■ 家族人数別（電力会社を変更していない方に）

		← 年間で「〇〇〇円」安くなれば変更したい →															
		年間で、～1,000円でも安くなれば変更したい	～3,000円	～5,000円	～10,000円	～15,000円	～20,000円	～25,000円	～30,000円	30,000円を超えて、もっと安くなれば変更したい	たとえ安くならなくても、変更したい	たとえどれだけ安くなっても、変更しない	無回答	10,000円以下	10,001円以上		
全体	n=1,151	6	9	15	19	7	6	2	7	9	2	17	1	49	31		
家族人数別	1人	84	10	12	13	4	2	0	7	4	6	30	0	48	17		
	2人	275	4	9	16	18	7	4	3	6	8	4	20	1	47	28	
	3人	219	5	7	19	22	7	6	3	7	9	1	11	2	53	32	
	4人	308	5	10	13	25	9	8	3	6	6	2	15	0	53	31	
	5人	161	9	10	12	14	9	9	1	6	12	1	15	1	45	37	
	6人以上	102	6	8	15	14	1	5	0	13	23	0	15	2	42	41	

(%)

■ は全体より5ポイント以上高い、■ は5ポイント以上低い

調査方法

- NOS（日本リサーチセンター・オムニバス・サーベイ）
- 調査員による個別訪問留置調査

調査対象

- 全国の15～79歳の男女個人 1,182人
※エリア・都市規模と性年代構成は、日本の人口構成比に合致するよう割付をおこなった
※通常のNOSのサンプルは1,200ssであるが、4月14日に発生した熊本地震により、18ssが回収できなかった

抽出方法

- 毎月200地点を抽出、住宅地図データベースから世帯を抽出し個人を割当て

調査期間

- 2016年4月調査 2016/4/5 ～ 2016/4/17

NOS（日本リサーチセンター・オムニバス・サーベイ）について

調査パネルを使ってインターネットで簡単に情報収集できる時代になりましたが、NOSでは、40年以上にわたって、

①調査員を使った訪問留置、②パネルモニターではない毎回抽出方式で調査を継続しており、代表性のある信頼の高いデータを提供しております。

NOSは、毎月1回定期的に実施する乗り合い形式（オムニバス）の調査です。

毎回ランダムに決められた200地点にて、対象となる方に調査員が協力を依頼してアンケートを回収します。

性年代構成を日本の人口構成比に合わせているため、全体結果は日本を代表する意見としてそのままご覧になることができます。

インターネット調査では、回収が難しい60代以上の対象者やインターネットを使っていない人の実態や意識を分析するのにも有用な手法と言えます。

《 引用・転載時のお願い 》

本レポートの引用・転載の際は、下記連絡先にメールにて掲載のご連絡をお願い致します。

連絡先：日本リサーチセンター広報室 メール：information@nrc.co.jp

**掲載では必ず当社クレジットを明記していただき、
調査結果のグラフ・表をご利用の場合も、データ部分に当社クレジットの掲載をお願い致します。**